

# 甲斐市しのはら公園子ども体験学習施設条例

令和7年9月26日

条例第18号

## (設置)

第1条 本市の子育て支援の充実を通じて、子どもの心身の健やかな成長に資するとともに多世代が交流する施設として、甲斐市しのはら公園子ども体験学習施設（以下「体験学習施設」という。）を設置する。

## (名称及び位置)

第2条 体験学習施設の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 甲斐市しのはら公園子ども体験学習施設

位置 甲斐市篠原1番地6

## (指定管理者による管理)

第3条 市長は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項の規定により、市長が指定する法人その他の団体(以下「指定管理者」という。)に体験学習施設の管理を行わせるものとする。

## (指定管理者の業務の範囲)

第4条 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 屋内遊戯体験スペース、託児スペースその他の体験学習施設の利用の許可に関する業務
- (2) 体験学習施設の維持管理に関する業務
- (3) 屋内遊戯体験スペース、託児スペース、その他の体験学習施設の利用に係る料金(以下「利用料金」という。)に関する業務
- (4) 子育て支援に関する業務
- (5) 木育を通じた木への親しみや木の文化への理解を深める取組に関する業務
- (6) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務

## (指定の手続)

第5条 指定管理者の指定を受けようとするものは、規則で定めるところにより、申請書に事業計画書その他の書類を添えて、市長が定める日までに市長に提出しなければならない。

2 市長は、前項の規定による申請書の提出があったときは、次の各号のいずれにも該当すると認められるもののうちから指定管理者の候補者を選定し、議会の議決を経て指定管理者を指定するものとする。

- (1) 事業計画の内容が、体験学習施設の設置目的を効果的に達成できるものであること。
- (2) 事業計画の内容が、住民の平等利用を確保することができるものであること。

(3) 事業計画の内容が、体験学習施設の適正かつ効率的な管理を図ることができるものであること。

(4) 事業計画に沿った管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有するものであること。

(休館日)

第6条 体験学習施設の休館日は、次のとおりとする。

(1) 木曜日（その日が休日（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日をいう。以下同じ。）に当たるときは、当該日後においてその日に最も近い休日でない日）

(2) 年末年始 12月29日から翌年1月3日まで

(3) 前2号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める日

2 前項の規定にかかわらず、指定管理者が特に必要があると認めるときは、市長の承認を得て、これを変更し、休館日に開館し、又は臨時に休館することができる。

(開館時間等)

第7条 体験学習施設の開館時間は、午前9時30分から午後6時までとする。ただし、各施設利用時間は、別表第1に掲げるとおりとする。

2 前項の規定にかかわらず、指定管理者が特に必要があると認めるときは、市長の承認を得て、開館時間等を変更することができる。

(利用者の範囲)

第8条 屋内遊戯体験スペースを利用することができる者は、小学生以下の者（以下「児童」という。）及びその保護者その他当該児童の付添人（以下「保護者等」という。）とする。ただし、児童のみでの利用又は成年に達していない保護者等の同伴による利用はできないものとする。

2 託児スペースの利用対象となる児童は、生後3か月以上で就学前（就学年の3月31日までとする。）の者とする。

(利用の許可)

第9条 体験学習施設のうち、屋内遊戯体験スペース、託児スペース又は体験学習室を利用しようとする者は、指定管理者の許可を受けなければならない。

2 指定管理者は、体験学習施設の管理運営上必要がある場合、前項の許可に条件を付することができる。

3 体験学習室の利用は、空室であり、かつ、管理上支障がないと認められる等の場合に申請できるものとする。

(利用の制限)

第10条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、入場を制限し、又は退去を命ずることができる。

- (1) 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 他の利用者の利用を妨げるおそれがあるとき。
- (3) 施設等を損傷するおそれがあるとき。
- (4) 体験学習施設の管理上支障があるとき。
- (5) その他指定管理者が利用させることが適当でないと認めるとき。

(利用許可の取消し等)

第 11 条 指定管理者は、体験学習施設の利用の許可を受けた者(以下「利用者」という。)が、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その許可を取り消し、若しくは利用の停止を命じ、又はその許可に付した条件を変更することができる。

- (1) 利用の目的に反したとき。
- (2) 秩序を乱し、他人の迷惑となる行為をしたとき。
- (3) 偽りその他不正な行為により許可を受けたとき。
- (4) 公益上やむを得ない事由が生じたとき。

2 前項の規定による許可の取消し等により利用者が損害を受けても、指定管理者はその責めを負わない。

(利用料金)

第 12 条 体験学習施設の利用料金は、別表第 2 に掲げる額の範囲内で、指定管理者があらかじめ市長の承認を得て定めるものとする。

- 2 利用許可を受けた利用者は、前項の利用料金を前納しなければならない。
- 3 指定管理者は、第 1 項の利用料金を減額し、又は免除することができる。
- 4 第 1 項の利用料金は、指定管理者の収入とすることができる。

(利用料金の還付)

第 13 条 既に納めた利用料金は、還付しない。ただし、指定管理者が特別の理由があると認めるときは、その一部又は全部を還付することができる。

(原状回復の義務)

第 14 条 利用者は、子ども体験学習施設の利用を終了したとき、又は第 9 条第 1 項の許可を取り消されたとき、若しくは当該施設の利用を停止させられたときは、直ちに当該施設及び設備等を原状に回復しなければならない。

(損害の賠償)

第 15 条 利用者は、施設等を汚損し、又は破損し、若しくは滅失した場合には、その修理、補充に要する費用を負担しなければならない。ただし、指定管理者がやむを得ない理由があると認めるときは、その額を減額し、又は免除することができる。

(遵守事項)

第 16 条 利用者は、体験学習施設の利用に当たっては、指定管理者の指示に従わなければならない。

(事業報告書の作成及び提出)

第 17 条 指定管理者は、毎年度終了後 60 日以内に、次に掲げる事項を記載した事業報告書を作成し、市長に提出しなければならない。ただし、年度の途中において指定管理者の指定を取り消されたときは、その取り消された日から起算して 30 日以内に当該年度の当該日までの間の事業報告書を提出しなければならない。

(1) 第 4 条各号に掲げる業務の実施状況、利用状況及び収支状況

(2) 管理に係る経費の収支状況

(3) 前 2 号に掲げるもののほか、体験学習施設の管理の実態を把握するために市長が必要と認める書類

(委任)

第 18 条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から起算して 2 年を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。ただし、次項の規定は、公布の日から施行する。

(準備行為)

2 市長は、この条例の施行の日前においても、この条例による第 3 条及び第 5 条の規定により体験学習施設の管理に関し、地方自治法第 244 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者を指定することができる。

別表第 1（第 7 条関係）

1 屋内遊戯体験スペース利用時間

区分	利用時間
第 1 クール	午前 10 時から午前 11 時 30 分まで
第 2 クール	正午から午後 1 時 30 分まで
第 3 クール	午後 2 時から午後 3 時 30 分まで
第 4 クール	午後 4 時から午後 5 時 30 分まで

2 託児スペース利用時間 午前 9 時 30 分から午後 5 時 30 分まで

3 子育てひろば利用時間 午前 9 時 30 分から午後 5 時まで

4 体験学習室利用時間

区分	利用時間
午前	午前 10 時から正午まで
午後	午後 1 時から午後 3 時まで
夕方	午後 3 時 30 分から午後 5 時 30 分まで

備考

- 1 屋内遊戯体験スペースの利用時間は、90 分を 1 クールとし、児童及び保護者等の入替えを行う。
- 2 託児スペースの利用時間は、乳幼児 1 人につき 1 日最大 3 時間までとする

別表第 2（第 12 条関係）

1 屋内遊戯体験スペース利用料金

区分	単位	金額	
		個人	団体
児童	1 人 1 クール	200 円	100 円
保護者等	1 人 1 クール	300 円	200 円

備考

- 1 1 歳未満は無料とする。
  - 2 使用時間が 1 クールの利用時間の区分に満たない場合であっても、時間割計算を行わない。
  - 3 団体利用料金は、児童 10 人以上で利用する場合に適用する。
- 2 託児スペース利用料金

施設名	単位	金額
託児スペース	乳幼児 1 人につき 1 時間ごとに	500 円

3 その他施設利用料金

時間 施設名	午前 10 時から 正午まで	午後 1 時から 午後 3 時まで	午後 3 時 30 分から 午後 5 時 30 分まで
体験学習室 A	1,200 円	1,200 円	1,200 円
体験学習室 B	2,600 円	2,600 円	2,600 円